

全日本民主医療機関連合会加盟  
公益社団法人 山梨労働者医療協会  
**甲府共立病院**  
■ 研修医募集案内

# 2024

Kofu Kyouritsu Hospital



## 研修理念

すべての臨床医に求められる基本的な診療に必要な知識・技能・態度を身につける  
チーム医療のリーダーとして人間性あふれる  
Primary Care Physicianを育てる目的としている。

## 基本方針

- 1) プライマリ・ケアの基本的診療能力を獲得すること
  - 1.すべての臨床医に必要な基本的臨床能力(病棟・外来・救急・在宅)を身につける
  - 2.症例をまとめ、提示する能力を身につける
- 2) チーム医療のリーダーとしての成長すること
  - 1.他職種・患者・患者家族と適切にコミュニケーションできる能力を身につける
  - 2.各職種を含めたチーム医療のリーダーとして、各職種の役割を理解し互いに成長しあいながら集団を形成していく
- 3) 患者・住民・国民の健康の土台となる医療について理解すること
  - 1.国や自治体の医療制度・介護保険の制度を理解する
  - 2.他の医療機関・施設との連携を行える能力を身につける
  - 3.病院に対する地域の医療要求を理解する

## 病院概要

◆運営主体 公益社団法人 山梨勤労者医療協会

◆標榜科 内科/呼吸器内科/消化器内科/循環器内科/糖尿病内科/神経内科/腎臓内科/人工透析内科/小児科/外科/消化器外科/呼吸器外科/乳腺外科/整形外科/心臓血管外科/小児外科/産婦人科/精神科/救急科/リハビリテーション科/放射線診断科/耳鼻咽喉科/眼科/麻酔科/泌尿器科/病理診断科/臨床検査科

◆病床数 283床

◆医療実績  
(2018年度)  
■救急車搬入 3891台 ■救急患者数 8906人  
■心臓カテーテル治療(PCI) 246件 ■ERCP 12件  
■手術 768件(内:5, 外:365, 婦:123, 整:230, 心外:45)  
■上部消化器官内視鏡検査 5650件 ■分娩 307件  
■下部消化器官内視鏡検査 1201件 ■緊急内視鏡 364件

## 認定施設

日本内科学会認定教育病院  
日本糖尿病学会認定教育施設  
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設  
日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設  
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設  
日本小児科学会専門医研修施設  
日本外科学会外科専門医制度修練施設  
日本整形外科学会専門医制度研修施設  
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設  
日本眼科学会専門医制度研修施設  
日本病理学会研修登録施設  
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設  
卒後臨床研修評価機構認定病院

日本心血管インターベンション治療学会研修施設  
日本消化器病学会関連施設  
日本肝臓病学会関連施設  
日本呼吸器学会関連施設  
日本静脈経腸栄養学会NST稼動施設  
日本臨床細胞学会施設認定  
日本周産期新生児医学会暫定研修施設  
日本がん治療認定医機構認定研修施設  
日本消化器外科学会専門医修練施設  
プライマリケア連合学会認定山梨民医連甲府共立病院群家庭医療プログラム  
医療被ばく低減施設  
日本医療機能評価機構認定院

# 甲府共立病院で 「地域に生きる医師」 になる！

## ■ 院長 あいさつ



甲府共立病院 院長

**小西 利幸**

山梨医科大学卒

医学生のみなさん

卒後の初期研修をどこで行うか、いろいろお考えの事だと思います。甲府共立病院で研修をしてみませんか。

当院は、病床数283床、常勤医師数50名弱の小規模な病院です。しかしその分、臨床科の垣根ではなく、医局全体で、研修医を見守り、成長を支えています。

研修医の定数は6名であり、個々の研修医に対してきめ細かな対応を行っています。初期研修の目標として、救急を含む臨床医に必要な基本的な知識、技術、態度を身につける事を掲げています。年間約4000例に近い救急車搬入に対する対応、病棟での実践的な知識、技術習得、頻回なカンファレンスでの厳しい指摘等の中で、2004年の医師臨床研修制度の発足以来50名以上が研修を修了していますが、研修医全員が目標を達したと自負しています。

2010年度より、50床の8階内科病棟を総合診療病棟として位置づけ、ここを中心に研修を行っています。

実践的な医師としての基礎を獲得できる病院です。  
みなさんの参加を待っています。

## ■ 研修管理委員長 あいさつ



甲府共立病院  
研修管理委員長

**志村 直子**

山梨医科大学卒

研修管理委員長の志村と申します。

当院は約30年前から研修医の養成に力を入れてきました。現在の初期臨床研修制度が始まった2004年度より基幹型病院として研修を行い、今までに30人の研修医を受け入れてきました。そのうち半数以上が山梨で医師として働いています。当院は、患者さんの人権を尊重し共同の営みの立場で医療と福祉を行う医師養成を目指しています。主に総合診療病を研修医の教育・指導の場として、患者さん中心の医療を実践しています。

また、2018年度に卒後臨床研修評価機構(JCEP)の再認定を受けることができました。

当院の研修プログラムが第三者の目から見ても適切に評価されることが証明されました。プログラムについては、決まったものではなく、研修医の先生方の意見も参考にしながら進化・発展していくプログラム作りを心がけています。

「百聞は一見にしかず」「Seeing is believing」是非一度実習に来て下さい。

# 研修プログラム

## 名称 甲府共立病院プライマリケア重点プログラム（定員6名）

### 特徴

本プログラムは、甲府共立病院を基幹型臨床研修病院として、山梨大学附属病院・山梨県立中央病院・岐阜病院・山梨厚生病院・巨摩共立病院・石和共立病院をはじめとした10の協力型臨床研修病院と、6つの診療所に加え山梨県赤十字血液センターを協力施設とした臨床研修病院群を構成し、厚生労働省の定める「臨床研修の到達目標」を達成できるように計画されている。健康の社会的決定要因（SDH）を研修に組み込み、地域社会の健康問題に関心を持つことのできる医師を養成している。

### 研修方式

必修科目：内科（総合診療部）・救急・外科・産婦人科・小児科・精神科・地域医療・一般外来

内科選択科目：内科（総合診療部）・循環器内科・消化器内科・腎臓内科

選択科目：整形外科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・皮膚科・泌尿器科

放射線科・山梨大学附属病院全科

- ▶ 1年次はプログラムの必修科目であるオリエンテーション4週、内科32週、外科8 or 12週、産婦人科4 or 8週、小児科4 or 8週、救急4週をローテートする。救急研修は12週が必修となり、4週のブロック研修となり、残り8週は2年間の日当直研修でフォローする。
- ▶ 2年次は、精神科4週、地域医療4 or 8週、選択科目最大28週をローテートする。選択科目は上記必修科に加え、山梨県立病院（皮膚科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・放射線科）、山梨大学（全科）での研修が可能です。
- ▶ 一般外来研修を「小児科」「地域医療」で並行研修を実施する。そのため、小児科または地域医療のどちらかを最低8週以上選択しなくてはならない。
- ▶ カリキュラムの修正は半年ごとに研修医の希望を確認した上で、各研修医の特性や習熟度を確認し、研修科や研修期間を変更する。

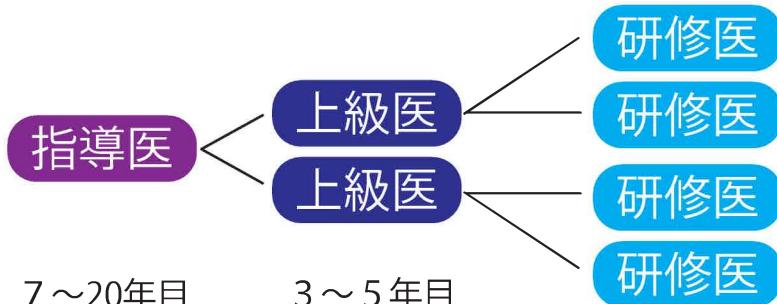
### 研修スケジュール例



# 見ているだけじゃない実践的な研修

## 甲府共立病院プライマリケア重点プログラムの6つの特徴

### 1. 30年以上の伝統を持つ、屋根瓦式の手厚い指導体制



- 3年以上の先輩医師が研修医2～3名に対して1名配置されます。救急・病棟対応以外にも日常の様々な疑問に対して指導・相談にあたります。
- はじめの1～2ヶ月間はほぼ全ての時間を研修医の指導に使い、日常業務から治療方針の相談まで、一緒に指導・サポートを行います。

### 2. 地域の第一線病院で経験できる豊富な Common disease

#### 甲府市周辺医療圏の2次救急受け入れ実績トップクラス！

救急患者受入数 8,906人 (2018年度)

救急車受入台数 3,891台 (2018年度) ➡ 約20% 救急車の5台に1台は当院で引き受けています。

全国の日本内科学会認定制度教育病院と比べても上位！



1 病床あたりの救急車搬入数 (救急車搬入件数 / 病床数で計算)

全国の内科教育病院 429病院の中で ➡ 76位

さらに同規模の病院(250～350床)で ➡ 15位

※日本内科学会雑誌 2014年10月号掲載資料より算出

#### 山梨県で初の認定 臨床研修に関する第三者評価

JCEPとは？

**Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training**

国民に対する医療の質と向上を目指すため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や、研修状況の評価を行い、臨床研修病院のプログラムの改善、よい医師の養成に寄与することを目的として設立されたもので、第3者のサーバイサーによる評価を行う機関です。



# 見ているだけじゃない実践的な研修

## 甲府共立病院プライマリケア重点プログラムの6つの特徴

### 3. 責任を持って患者さんを治療できる環境



甲府共立病院の内科研修は決して「お客様」で終わることはありません。手厚い指導体制はありますが、あくまで治療方針を決定するのは担当になった研修医自身です。指導医・上級医によって患者さんに対する不利益が生じないように見守られながら、実際的な主治医(担当医)として患者さんの診療にあたります。責任を持って治療の方針を悩み・決定していくことで、研修医は数ヶ月のうちに自分で驚くほどの精神的・技術的成长を遂げていきます。



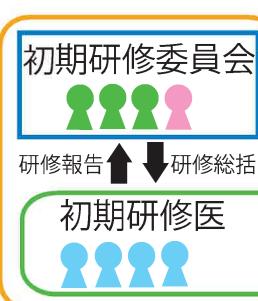
2年時にロートートする地域医療研修(4週or8週)が必修となっています。往診などを通して地域を知る事ができる貴重な機会です。

### 4. 病院全体で研修医をサポート

研修医まかせにせずに、みんなで研修を作り上げていきます。

#### 研修医会と初期研修委員会との懇談会

研修の振り返りを通し、悩み事を聞き取ったり、問題点の共有を図り、研修医の研修を成功させるために、共に考え、行動します。



指導医が研修医の研修状況を把握 & 評価

※指導医 + 上級医 + 研修担当事務

初期研修委員会・懇談会  
医師研修委員会・青年医師の会  
上記は毎月1回開催



#### 青年医師の会

お互いの悩みや成長を共有し、支え合い、助け合う信頼関係をつくりていきます。共に成長していくという関係の中で研修が行われています。

#### 総合診療部・総合診療病棟

#### 研修医教育における総合診療部の2つの特徴

##### 1 初期研修を中心とした診療チーム

総合診療病棟では指導医、上級医、初期研修医からなるチームを基本的な診療ユニットとして、いわゆる「屋根瓦」を組みながらチームとして診療を行います。チームの主は初期研修医です。主体性を持たせた研修が、より大きな成長につながります。もちろん、バックアップ体制は完璧です。

##### 総合診療病棟 甲府共立病院 8F病棟 50床

主に初期研修医教育の主担当部署です。若い後期研修医や初期研修医の多い部署であり、みんなで楽しく勉強しつつ、和気あいあいと日常活動を行っています。



##### 2 安全に配慮した実践的な研修

- ①豊富な手技経験
- ②超音波・上部消化管内視鏡研修
- ③救急車搬入症例研修
- ④当直研修
- ⑤外来研修



当直研修のステップアップ図



総合診療部集合写真

# 見ているだけじゃない実践的な研修

## 甲府共立病院プライマリケア重点プログラムの6つの特徴

### 5. 充実のカンファレンス＆初期研修レクチャー

#### カンファレンス紹介

##### チャート CF 毎朝 9:00~9:30

毎朝、担当患者について指導医・上級医に報告を行い、その日の治療方針を確認します。



##### 指導医 CF 毎週火曜日 15:30~17:00

指導医が各科の最新のトピックスを紹介、

##### 医局 CF 隔週木曜日 16:00~17:00

研修医が受け持った症例を、医局の先輩医師の前でプレゼンをする。

##### 新入院CF 毎週火曜日 14:00~15:00

新入院の患者さんにについて総合診療病棟のスタッフが一丸となって検討します。

#### 初期研修レクチャー紹介

※赤字は導入期以降のレクチャー

医師の心得	医局カンファブレゼン	外科の救急	CT読影
医療面接	臨床推論	創傷治療	EBM
電子カルテ入門	感染症総論	呼吸器の救急	小児科の救急
カルテ記載	グラム染色	整形外科の救急	産婦人科の救急
研修医の歩き方	血ガス、血液検査の解釈	栄養	耳鼻科の救急
採血・CVC・清潔操作	EBM	集中治療	眼科の救急
病棟での小指示	輸液	電解質異常	腎・透析
PHP/SDH	感染対策	心不全	神経内科・脳卒中
胸部レントゲン	神経診察	メンタルヘルス	精神科の救急
心電図	消化器疾患救急	糖尿病	皮膚科のミニマム
プレゼンテーション	循環器疾患救急	高血圧症	泌尿器科のミニマム

#### 外部医師講義紹介

##### EBM 講義

毎月④水曜日 17:00~19:00

伊藤彰宏医師 南イリノイ大学臨床助教授 東京でクリニックを運営



##### 膠原病 CF

年4回②金曜日 18:30~20:30

萩野昇医師 帝京大学ちは総合医療センター 血液・リウマチ内科講師

### 6. チーム医療の一員、そしてリーダーとして



研修医は信頼できるコメディカルと一緒に患者さんの治療方針を話し合い、次第に医療チームのリーダーとしてチームを引っ張る存在に成長します。

「コメディカルと顔の見える関係」がつくれるのも当院での研修の魅力のひとつです。

#### チーム医療の中での役割

チーム医療の中で医師が果たす役割は、チームの舵取り役として、チームを構成するメンバーの知識や意見を引き出していくことです。メンバー全員が各分野の専門家として、医師にはない知識や経験、技能を持っています。それらを出し合って、患者さんにとって最善の医療を探り、実践していくのがチーム医療です。

### 働くママドクターを応援します



病児保育

時間外保育

院内保育園  
あたご保育園

さらに…

妊娠・出産後は

日当直免除

短時間勤務

などが可能です。  
院内に女性医師が主体の  
『保育プロジェクト会議』  
設置しています。

病児保育の存在はとても助

かっています。子育てと

仕事の両立は大変ですが、

夫や周りの同僚の医師、他

職種の皆さんに助けられて

います。先輩ママドクター

のアドバイスも心強いです。



産婦人科 松上医師

## 2024年度募集要項

- ◆応募資格 当院での実習経験があり、2024年医師国家試験受験資格を有しマッチングに参加しているもの
- ◆募集定員 6名
- ◆試験日程 ※日程の詳細はHPでご確認ください。
- ◆待遇 基本給 300,000円(1年目・月額)  
各種手当 研修手当(1年目 月額30,000円/2年目 月額50,000円)  
家族手当/住宅手当(月額40,000円)/通勤手当/日直手当  
当直手当(副当直1回10,000円 正当直1回45,000円)など  
休暇 有給休暇(1年目10日※4月から利用可能)  
リフレッシュ休暇(夏休み)5.5日/年末年始休暇/生理休暇etc
- ◆応募方法 ホームページよりお問い合わせください。
- ◆試験方法 書類審査および小論文と面接

# 実習案内

どんな病院で、どんな医師になりたいのか。  
山梨でも最大規模の山梨民医連の医療・福祉ネットワークだから、  
きっとあなたのなりたい医師像が見つかるはず。

- 対象 1年生から6年生まで
- 実施日 平日の診療時間であればいつでもできます。  
希望があれば当直見学もできます。
- 実習・見学先 甲府共立病院など、山梨民医連の関連施設
- 食事 こちらでご用意します。
- 参加費 無料  
※往復交通費・宿泊費は規定に応じて支給。  
※白衣は貸与できます。

☆希望に応じてあなただけのプログラムを作ることができます! 見学・実習を希望される方は  
Eメールにてお問い合わせ、または病院ホームページ内申し込みフォームよりお申し込み下さい。

見学申し込み  
フォームへ



下記までご連絡ください

住所 :〒400-0034 山梨県甲府市宝1-9-1  
E-mail : j-osada@g.a.yamanashi-min.jp 電話 : 055-226-3131  
URL : <https://recruitkyouritsu.com> 医学生担当: 小野・飯塚 研修担当: 向山・井口

